

- 問1

近畿地方における歴史的資源と観光業の関係について述べた文として、統計的な傾向と一致するものはどれですか。国宝や重要文化財の数と、宿泊客の利用目的の関連性に着目して選びなさい。（2014年 兵庫県公立入試 類似）

1. 歴史的資源が豊富な府県であっても、宿泊客の多くはビジネスや業務を目的とした利用者が大半を占めている。

2. 宿泊施設の総数が多い府県ほど、歴史的資源の数に関わらず観光目的の宿泊者の割合が必ず高くなる。

3. スキー場などのレジャー施設の数が多い府県ほど、重要文化財の数に比例して観光目的の宿泊者が増える。

4. 重要文化財などの歴史的資源が豊富な府県ほど、宿泊客全体に占める観光目的の利用者の割合が高い傾向にある。
- 問2

近畿地方の産業構造において、文化財の存在が観光に与える影響を説明した次の文のうち、その因果関係を正しく説明しているものはどれですか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）

1. 重要文化財が多い府県では製造業が衰退しているため、代わりにスキーや海水浴などのレジャー客を誘致することで観光目的の宿泊者を増やしている。

2. 古都の景観や国宝などの文化財を保護・活用することで、国内外から観光目的の来訪者が集まり、宿泊利用においても観光客の比率を高めている。

3. 歴史的資源の豊富さと観光目的の宿泊者割合には直接の関連はなく、交通網の整備状況のみが観光客の割合を決定している。

4. 文化財の数が多い地域では、景観保護のために宿泊施設の建設が制限されるため、結果としてビジネス客の割合が上昇している。
- 問3

滋賀県にある日本最大の湖である琵琶湖を源流とし、京都府を経て大阪湾へと注ぐ、西日本を代表する一級河川の水系名を答えなさい。（2026年 兵庫県公立入試 類似）

1. 淀川水系

2. 信濃川水系

3. 筑後川水系

4. 利根川水系
- 問4

滋賀県に位置する日本最大の湖である琵琶湖の標高について、その特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 福島県公立入試 類似）

1. 海面（標高0m）とほぼ同じ高さに位置している

2. 海面（標高0m）よりも約84mから86m高い位置にある

3. 海面（標高0m）よりも低い位置にあり、海水が流れ込んでいる

4. 周囲の山々よりも高い場所にあり、日本で最も標高が高い湖である
- 問5

三重県の志摩半島周辺で見られる「リアス海岸」という地形の記述と、そこでの産業の特色を組み合わせたものとして正しいものはどれですか。（2021年 東京都公立入試 類似）

1. 海底が隆起してきた階段状の地形で、日当たりが良いためみかんなどの果樹園として利用されている。

2. 海岸沿いに砂浜が続く平坦な地形で、水はけの良さを生かしてメロンなどの施設園芸が行われている。

3. 岬と入り江が複雑に入り組んだ地形で、波が穏やかなため真珠などの養殖業に利用されている。

4. 川が運んできた土砂が河口に堆積してできた平坦な地形で、大規模な稲作や交通網の整備に利用されている。
- 問6

日本の各地方の農業産出額を品目別に見ると、畜産が約26%、米が約23%、野菜が約22%、果実が約19%と、主要な4つの品目がそれぞれ20%前後でバランスよく生産されている統計があります。このような構成が特徴的な地方はどこですか。（2024年 大分県公立入試 類似）

1. 九州地方

2. 関東地方

3. 近畿地方

4. 北海道
- 問7

近畿地方を北西（日本海側）から南東（太平洋側）へ横断するように、土地の起伏を垂直方向の断面で示した資料があります。その資料において、中央付近には標高1,000メートルから2,000メートルに達する鋭い山並みが描かれ、両端の沿岸部は標高がゼロに近い平坦な地形となっています。この中央部に位置する山地の名称と、その地形が地域に与える影響について述べた説明として、最も適切なものを選んでください。（2026年 山口県公立入試 類似）

1. 中国山地が位置しており、なだらかな山容を利用して大規模な牧場が作られ、乳牛の飼育が盛んに行われている。

2. 木曽山脈が位置しており、急峻な地形を利用して大規模な水力発電所が数多く建設され、京阪神への電力供給源となっている。

3. 飛騨山脈が位置しており、標高が高く冬の積雪が非常に多いため、一年を通じて雪を利用した観光業が発展している。

4. 紀伊山地が位置しており、南東から吹く湿った季節風を遮ることで、その南斜面に非常に多い降水量をもたらしている。
- 問8

2012年から2016年にかけての統計資料によると、東京都、北海道、大阪府のなかで、宿泊施設の客室稼働率が83.3/パーセントと最も高い数値を示した自治体はどこですか。当時の延べ宿泊者数および外国人延べ宿泊者数がいずれも増加傾向にあった背景を踏まえて答えなさい。（2019年 大阪府公立入試 類似）

1. 東京都

2. 沖縄県

3. 大阪府

4. 北海道
- 問9

京都市などの歴史的な都市では、建物の高さやデザイン、屋外広告物の色彩などに対して、法律や条例に基づいた厳しい制限が設けられています。このような規制を行う主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 佐賀県公立入試 類似）

1. 都市の近代化を促進し、最新の建築技術を導入した高層ビルを増やすため

2. 土地の価格を抑制し、若年層が中心部に住みやすくなるための住宅政策として

3. 歴史的な街並みを維持することで、地域の文化や観光資源を次世代へ継承するため

4. 工業団地を誘致して製造業を活性化させ、地域の経済成長を最優先するため
- 問10

近畿地方南部に位置する紀伊山地は、日本でも有数の林業地帯として知られています。この地域の林業を取り巻く現在の状況と課題について述べた説明として、最も適切なものはどれですか。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. 林道などの交通網が未整備であるため、伐採した木材を運び出すコストが他地域より著しく高い。

2. 大規模な都市開発によって森林の大部分が宅地化され、木材の生産量が急激に減少している。

3. 安価な外国産木材の輸入による価格競争や、労働者の高齢化による後継者不足が深刻化している。

4. 気候変動による乾燥化が進み、湿潤な環境を好むスギやヒノキが全く育たなくなっている。
- 問11

滋賀県内のある地点における月別降水量の統計において、12月から1月にかけての冬季に降水量が年間でも多くなる特徴が見られる場合、その要因として最も適切な説明はどれですか。（2026年 兵庫県公立入試 類似）

1. 瀬戸内海沿岸の地域と同じように、年間を通じて降水量が少なく乾燥した空気が県内に流れ込みやすいため。

2. 冬に北西から吹く季節風が、日本海で蓄えた水蒸気を滋賀県北部の山地にぶつかって雪として降らせるため。

3. シベリア高気圧が弱まることで、太平洋側から発達した低気圧が頻繁に通過し、冬の近江盆地を湿らせるため。

4. 夏に南東から吹く季節風が、太平洋側から湿った空気を運び、鈴鹿山脈の影響で県内全域に大雨を降らせるため。